

第2学年題材指導計画

きれいな声で友だちと合わせて歌おう（9時間扱い）

1. 題材のねらい

友達と一緒に歌ったり、互いの音を聴いたりして、楽しく表現できるようにする。

きれいな声や発音に気づき、みんなの声と合わせて歌うことができる。

2. 教材について

(1) 「大きなうた（中島光一作曲）」

《学習指導要領第1・2学年の内容との関連》A(1)ア、A(2)イ、A(2)ウ、A(3)ア
単純なリズムフレーズの繰り返しで構成されている伸び伸びとした感じの旋律と、広がりのある歌詞とが一体となって、声を合わせて歌う楽しさを十分に味わうことができる曲である。1小節ごとに同じフレーズがくり返され、に対して対声部が動くように構成され、互いの声を聴き合いながら声をそろえるのに適している。

(2) 「木のはのゆうびん（川崎祥悦作曲）」

《学習指導要領第1・2学年の内容との関連》A(2)ア、A(2)ウ、A(3)ア
季節の移り変わりを1枚の木の葉にとらえて、「郵便」になぞらえた愛らしい歌詞である。1小節遅れの二部輪唱曲であるが、2小節ごとに現れるh.に対して、対声部が動くように構成されている。旋律を構成している音域もレ～ドの自然に声を出しやすい範囲となっている。

(3) 「虹の歌（作詞 佐々木香 作曲 谷川賢作）」 音楽発表会の曲

《学習指導要領第1・2学年の内容との関連》A(1)ア、A(2)ウ、B(1)ウ

「雨の歌」に比べるようなゆったりとしたこの歌は、シンプルな曲なので丁寧に歌うことで自然とよい仕上がりになる。声の響きや発音に気を付けて、友達の声と合わせて歌えるようにしたい。

(4) Make A Wish～ねがいごと～（作詞 佐々木香 作曲 谷川賢作）」 音楽発表会の曲

《学習指導要領第1・2学年の内容との関連》A(1)ア、A(2)ウ、B(1)ウ

いろいろな願い事を思い浮かべながら、その気持ちを高めていき、曲全体を仕上げていきたい。互いの歌声を聴きながら、高音部や跳躍音に気を付けて声や言葉をそろえるよさを感じ取り、歌うようにしたい。

(7) 「タンポポ団に入ろう！！」（作詞・作曲 坂田 修） 音楽発表会の曲

《学習指導要領第1・2学年の内容との関連》A(1)ア、A(2)ア、A(2)ウ、B(1)ウ

明るく楽しく歌うことのできるテンポのよい楽曲である。リズムに合わせて自然に体を動かしながら、伸び伸びとした声で歌うことができる曲である。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への関心意欲 態度	イ 音楽的な感受や 表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材 の 評 価 規 準	自分の歌声や友達の歌声を聴き、友達と一緒に歌うことを楽しんでいる。	友達と一緒に心を合わせて歌うことのよさを感じ取っている。	自分の歌声に気を付けながら、みんなの声と合わせて歌っている。	重なり合う響きを感じ取りながら、聴いている。

<p>学 習 活 動 に お け る 具 体 的 な 評 価 規 準</p>	<p>範唱や友達の歌声のよいところに気づいて聴いたり歌ったりしている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>友達の発表を真剣に聴いてフレーズのまとめりや歌詞に関心を持ち、範唱をよく聴いて歌おうとしている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>フレーズのまとめりを意識して聴いたり歌ったり</p>	<p>曲想に合った歌い方を工夫している。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>情景や気持ちを想像し、歌い方を工夫</p> <p>曲の山を感じて、伸び伸びとして気持ちで歌うことができる。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>曲の山を感じて、身体表現をして</p>	<p>友達の表現の良さを見つめ合い、みんなと声を合わせながらよりよい表現を目指して歌っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>友達の良さをアドバイス</p> <p>姿勢や表情に注意して、声の出し方を工夫している。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>気持ちが伝わる自然な表情で</p> <p>拍の流れに乗って、声を揃えて歌っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>拍の流れやフレーズ、強拍、弱拍を感じ取って相手のパートの声を聴きながら歌っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>互いの歌声の響きを感じ取って</p>	<p>重なり合う声の響きを感じ取りながら、友達の演奏を聴くことができる。</p> <p>【Aと判断するキーワード】</p> <p>重なり合う良さや楽しさを感じ取りながら</p>
--	---	--	--	--

4 . 指導と評価の計画 (9 時間扱い)

: 取り扱い項目

: 取り扱い重点項目

<p>時</p>	<p>主な学習内容</p>	<p>題材の 評価規準</p>	<p>指導要領と の関連</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="4" data-bbox="992 1765 1212 1854"> <p>内容のまとめりとの関連</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="992 1912 1050 1998"> <p>歌 唱</p> </td> <td data-bbox="1050 1912 1107 1998"> <p>器 楽</p> </td> <td data-bbox="1107 1912 1165 1998"> <p>創 作</p> </td> <td data-bbox="1165 1912 1212 1998"> <p>鑑 賞</p> </td> </tr> </table>	<p>内容のまとめりとの関連</p>				<p>歌 唱</p>	<p>器 楽</p>	<p>創 作</p>	<p>鑑 賞</p>	<p>評価方法等</p>
<p>内容のまとめりとの関連</p>													
<p>歌 唱</p>	<p>器 楽</p>	<p>創 作</p>	<p>鑑 賞</p>										

1	<p>《タンポポ団に入ろう！！》 曲全体の感じをつかんで歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴いたり、範唱に合わせて歌ったりする。 ・歌詞の気分を感じ取りながら歌う。 ・歌詞の表す情景や場面を想像して楽しんで歌う。 ・拍の流れを感じ、身体表現をしながら歌う。 	ア -	A (1) ア					行動観察 歌唱聴取
	<p>《タンポポ団に入ろう！！・虹の歌・Make A Wish ~ねがいごと~》 きれいな声に気付き、みんなの声と合わせて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとにグループで発表する。 ・友達の声の響きや発音のよさに気を付けて聴く。 ・友達の歌声や表情のよさを自分の表現に生かしながら歌う。 <p>《音楽発表会 児童の部》 全校児童の前で発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞やリズムから感じ取り、表現を工夫したところを生かして、全員で楽しく発表する。 ・きれいな声で、みんなの声と合わせて歌うようにする。 ・他学年の発表を聴く。 ・重なり合う音の響きを感じながら、じっくりと聴く。 	ア -	A (1) ア					行動観察 歌唱発表 学習カード
		ウ -	A (2) ウ					
		エ -	B (1) ウ					

6	<p>《大きなうた》</p> <p>曲全体の感じをつかんで歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴いたり、範唱に合わせて歌ったりする。 曲の気分を感じ取り、伸び伸びと歌う。 ・曲想を感じ取り、1小節を大きく二つにとらえ、手拍子を打ったり、体を揺らしながら歌う。 ・歌詞を朗読して、様子を思い浮かべる。 ・曲の山の部分を感じ取り、伸び伸びと歌う。 <p>自分の歌声や発声、発音に気を付けて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しい音程で歌う。 ・全音符が乱暴にならないように、柔らかい声で歌う。 ・言葉を丁寧に、はっきりと歌う。 	ア - イ - イ -	A (1) ア A (2) イ A (2) イ					<p>行動観察</p> <p>歌唱聴取</p> <p>身体反応</p>
7	<p>互いの声を聴き合い、声をそろえて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数のグループに分かれ、それぞれのパートを歌う。 ・互いの声を聴き合い、よさを感じ取るために、二つのグループが向かい合って歌う。 ・音を伸ばすところで両腕を大きく広げ、相手グループの音の動きを聴く。 <p>友達の演奏を聴き合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の歌う旋律を子どもたちが模倣する。 ・一組目のグループの歌い方を二組目のグループが模倣する。 ・二組に分かれて相手のグループの声を聴き合いながら歌う。 	ウ - ウ -	A (2) イ A (2) ウ					<p>行動観察</p> <p>歌唱聴取</p> <p>発言</p> <p>学習カード</p>

8	<p>《木のはのゆうびん》</p> <p>曲全体の感じをつかんで歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴いて歌う。 ・1～3番を通して歌う。 ・1フレーズずつ交互唱をして、曲のまとまりを感じ取るようにする。 声の出し方を工夫して歌う。 ・歌声に注意して歌う。 ・音符に気を付け、十分伸ばして歌う。 ・優しい気持ちを生かした歌い方を工夫する。 	ア -	A (2) ア					<p>行動観察</p> <p>発言</p> <p>歌唱聴取</p>
9	<p>友達の声聴きながら輪唱する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二組に分かれ、重ね合わせて歌う。 ・重ね合わせて歌うグループと聴くグループに分かれ、交互で歌ったり聴いたりする。 友達演奏を聴き合う。 ・グループごとに二部輪唱する。 ・重なり合う声の響きを感じ取って、友達演奏を聴く。 ・あらかじめ聴くポイントを確認しておく。 	ウ -	A (2) ウ					<p>行動観察</p> <p>歌唱聴取</p> <p>学習カード</p>
	エ -	B (1) ウ						